

第79回国民スポーツ大会バドミントン競技室蘭地区予選会（高校の部）
兼 第20回室蘭地区高校春季団体戦&2部シングルス
開 催 要 項

1. 主 催：室蘭地区バドミントン協会
2. 主 管：室蘭地区バドミントン協会
3. 担 当：室蘭地区バドミントン協会高校部大会運営委員
4. 期 日・日 程：令和7年4月12日（土）個人戦
 令和7年4月29日（火祝）団体戦・男女2部シングルス
 4月12日（土） 8：30監督会議 8：50諸注意 9：00競技開始
 4月29日（火祝） 8：30監督会議（組合せ会議） 8：50諸注意 9：00競技開始
5. 会 場：伊達市総合体育館
6. 種 目：男子・女子学校対抗団体戦 男子・女子個人対抗戦単・複 男子・女子個人対抗戦2部単 計8種目
7. 競 技 規 則：現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程による。
8. 競 技 方 法：■男子・女子学校対抗団体戦
 1）2複3単による学校対抗トーナメント戦。三位決定戦を行う。
 2）試合順序は第1複→第2複→第1単→第2単→第3単の5マッチ制とし、第1単に出場する者は他のマッチに出場できない。
 3）ゲームの進行上、各マッチを同時に行うこともある。
 ■男子・女子個人対抗戦
 1）単および複を行う（単・複は兼ねて出場できる）
 2）トーナメント方式による。3位決定戦を行う。
 3）2部については単のみとし、12日の個人対抗戦および29日の学校対抗戦に出場しない2、3年生を対象とする。
 4）各種目とも参加者数によっては、ポイント制限を行う。
9. 使用用器具：（公財）日本バドミントン協会検定合格球（水鳥）及び（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
10. 参 加 資 格：1）平成19年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法第1条に規程する高等学校の全日制および
 お よ び 定時制の生徒であること。ただし最終学年を除く。
 参 加 制 限 2）本年度室蘭地区バドミントン協会に登録済の者。
 3）全道大会に出場する意思のある者。
 4）男子・女子の複については同一校・同一課程のペアとし、学校・課程を越えてペアを組むことは認めない。
 5）男子・女子シングルスは各校7名までとする。（推薦選手は除く）
11. 推 薦 選 手：推薦選手はシングルスにおいて各校7名までの人数制限に含まれない。（昨年度の選抜予選ベスト8および全道推薦者）
 男子： 後藤・丹羽・山口・新藤・長尾（大谷）、竹内・阿部・藤原（東翔）、滝澤（開来）
 女子： 大野・朝岡・大宮・石川・浦野（大谷）、澤田・松前（東翔）、遠藤（開来）
12. 参 加 料：学校対抗団体戦 1チーム 5,000円
 個人戦 1人1種目につき 1,000円 ※大会当日に会計担当に納入すること。
13. チーム編成：1チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名以内で編成する。
 ただし、マネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることができる。
14. 参 加 申 込：団体戦・個人戦ともe-mailで申し込むこと。
15. 申 込 先：〒050-0083 室蘭市東町3丁目29番5号
 北海道室蘭栄高等学校内 今田 祐嗣 宛
 TEL：0143-44-3128 FAX：0143-44-3129
 eメールアドレス roberts1105@hokkaido-c.ed.jp
16. 申 込 締 切 日：令和7年4月2日（水）正午必着（団体戦・個人戦ともに申し込むこと）
17. 組 合 せ：個人戦については関係者立ち会いの上、シード法により行う。
 団体戦については団体戦当日抽選にて決定する。シード校は選抜予選の結果を受け、次のとおりとする。
 男子団体 1 大谷室蘭高校 2 室蘭東翔高校 3 室蘭栄高校 4 室蘭清水丘高校
 女子団体 1 大谷室蘭高校 2 室蘭東翔高校 3 室蘭栄高校 4 室蘭清水丘高校
18. 組 合 せ 会 議：個人戦組合せ会議 4月7日（月）17:30 北海道室蘭栄高校会議室
 本協会競技委員会がシード法により行う。
19. 表 彰：各種目3位まで表彰する。閉会式は行わない。
20. 全 道 大 会：1）開催地 室蘭市（栗林商会アリーナ）
 2）期 日 令和7年5月8日（木）～11日（日）
 3）出場権 個人戦各種目4位まで（2部シングルスを除く）
 4）その他 参加申込みは室蘭地区バドミントン協会が各校の申込用紙と参加料を集約して行う。
21. そ の 他：1）出場する選手の服装は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。
 背面表示は『校名（+南北海道）』入りウェアか、『学校名（+南北海道）』のゼッケンを付けること。
 2）個人戦は申込締切後はいかなる理由があってもいっさい変更できない。
 3）団体戦のメンバー変更は4月29日（火祝）の監督会議までとする。
 4）団体戦・個人戦ともに相互審判または敗者審判制、線審と得点表示は対戦校同士で行う。
 5）コーチ席に座ることができるのは、各校で登録済の顧問、選手、マネージャー、コーチとし、他は認めない。